

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	温室効果ガス排出削減・吸収クレジット創出支援事業		担当部局	地球環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度(1次補正予算)～平成21年度(2次補正予算)		担当課室	地球温暖化対策課 市場メカニズム室		室長 角倉 一郎		
会計区分	一般会計		施策名	1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	京都議定書目標達成計画、低炭素社会づくり行動計画、明日の安心と成長のための緊急経済対策				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	カーボン・オフセット(日常生活や事業活動に伴う温室効果ガス排出量を、他の場所で行われる排出削減・吸収活動により埋め合わせることに用いられる、国内の排出削減・吸収量(クレジット)を認証するオフセット・クレジット(J-VÉR)制度の活用推進を通じて、地球温暖化対策と地域活性化等の同時実現を図る。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①J-VÉR制度の周知及び全国の温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトを掘り起こすために説明会を開催。また、制度を活用する事業者に対して、J-VÉRの認証・発行までのプロセスの支援を行うとともに、得られた知見を活用してプロジェクトの妥当性確認に係るプロセスの効率化を図る。②J-VÉRの認証・発行に係るプロセスを効率化するため、プロジェクトの妥当性確認や温室効果ガス排出削減・吸収量の第三者検証等を行う機関を育成する講習会等を開催する。③中小企業や農林業における新たな排出削減・吸収分野を開拓するため、オフセット・クレジット(J-VÉR)制度を活用する事業者に対し、設備投資への補助(上限:50百万円、補助率:1/3)、オフセット・クレジット(J-VÉR)創出に係る手続き支援等を実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-		
		補正予算	2,214	-	-	-		
		繰越し等	117	1,249	751	-		
		計	2,331	1,249	751	-		
	執行額	217	821	640				
執行率(%)	9%	66%	85%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	補助件数におけるCO2削減量	成果実績	t-CO2	-	9,258	10,568	10,568	
		達成度	%	-	-	-		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①、②、J-VÉR認証・発行支援件数		活動実績	件	-	169 (-)	- (-)	- (-)
	③、設備投資への補助件数		(当初見込み)	件	-	61 (60)	- (-)	- (-)
	単位当たり コスト		算出根拠		①、② 業務費 889百万円 ÷ 支援件数 169 件 ③ 補助総額 572百万円 ÷ 補助件数61件におけるCO2削減見込み量10,568t-CO2			
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	-	-	-	-				
	計	-	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・地球温暖化対策に加え、中山間地域の経済活性化を見込み、木質バイオマスなどの地元資源を活用することで地域のエネルギー需要の対応にも資するものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・企画競争を行っており、支出先選定について、競争性を確保している。 ・支払先は公開された選定プロセスを経ている。 ・補助率は1/3としており、受益者にも応分の負担を求めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・本業務は、予算の繰越により、23年度に事業を終了したものであるが、概ね見込みに見合った実績となっている。 ・オフセット・クレジット(J-VÉR)、カーボン・オフセットともに全国的な広がりを見せており、本業務はこれに大きく寄与したと考えられ、高い実効性が認められる。 ・経済産業省の国内クレジット制度は、中小企業における温暖化対策を進めるためのものであり、クレジットの利用先も自主行動計画への達成が主である。よって対象とする主体は本事業とは異なる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 国内排出削減量認証・取引制度基盤整備事業 経済産業省産業技術環境局	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成24年度概算要求無し		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	本事業については、国内の排出削減・吸収量(クレジット)を認証するオフセット・クレジット(J-VÉR)制度の活用推進を通じて、地球温暖化対策と地域活性化等の同時実現を図るための検討を行い一定の成果を得る等、所期の目的が達成されたため、廃止。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	廃止		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	014	平成23年行政事業レビュー	027

※平成23年度実績を記入

環境省
640百万円

温室効果ガス削減・吸収クレジット創出事業

【内容】

- ・J-VER創出支援
- ・J-VER活用推進

補助金

A (株)山形県食肉公社他4社
98百万円

【業務内容】

オフセット・クレジット(J-VER)制度を活用する
事業者に対する設備投資への補助

企画競争・請負

B 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
542百万円

【業務内容】

- 中日本・西日本地域における
- ・J-VERプロジェクト事業者の発掘
- ・プロジェクト化申請支援
- ・J-VER認証支援等

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.(株)山形県食肉公社			C.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	温室効果ガス排出削減・吸収量創出支援	34			
計		34	計		0
B.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			D.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	542			
計		542	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出され
 ている者について記載す
 る。費目と使途の双方で
 実情が分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)山形県食肉公社	オフセット・クレジット(J-VER)制度を活用する事業者に対する設備投資への補助	34	-	-
2	アパホテル(株)	オフセット・クレジット(J-VER)制度を活用する事業者に対する設備投資への補助	20	-	-
3	エコシステム(株)	オフセット・クレジット(J-VER)制度を活用する事業者に対する設備投資への補助	20	-	-
4	ティアンドリース(株)	オフセット・クレジット(J-VER)制度を活用する事業者に対する設備投資への補助	20	-	-
5	栗駒木材(株)	オフセット・クレジット(J-VER)制度を活用する事業者に対する設備投資への補助	4	-	-
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	J-VERプロジェクト事業者発掘、プロジェクト化申請支援、J-VER認証支援等(西日本)	300	企画競争	-
2	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	J-VERプロジェクト事業者発掘、プロジェクト化申請支援、J-VER認証支援等(中日本)	242	企画競争	-
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					